

# 公共交通の利用促進に向けた 「地域共創型MM」の提案

-丹波篠山市福住地区での取り組みから-

大谷大学野村ゼミMMチーム

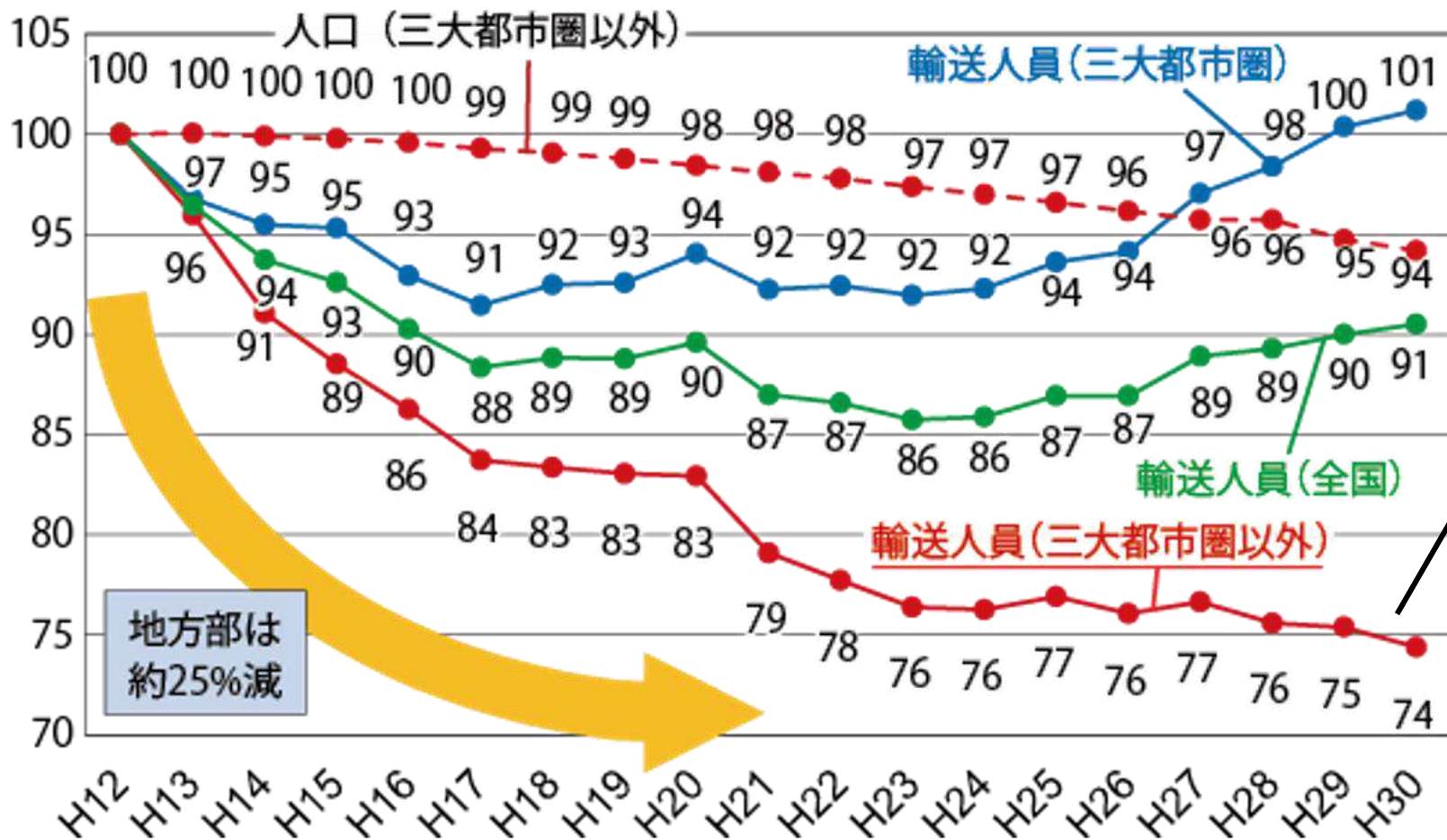
三島 啓暉・赤嶺 太洋・岡田 紗奈  
杉内 響太・間宮 莉歩

- 01 研究背景**
- 02 丹波篠山市の現状**
- 03 路線バス乗車体験会の概要**
- 04 デマンドバス乗車体験会の概要**
- 05 政策提言：地域共創型MM**

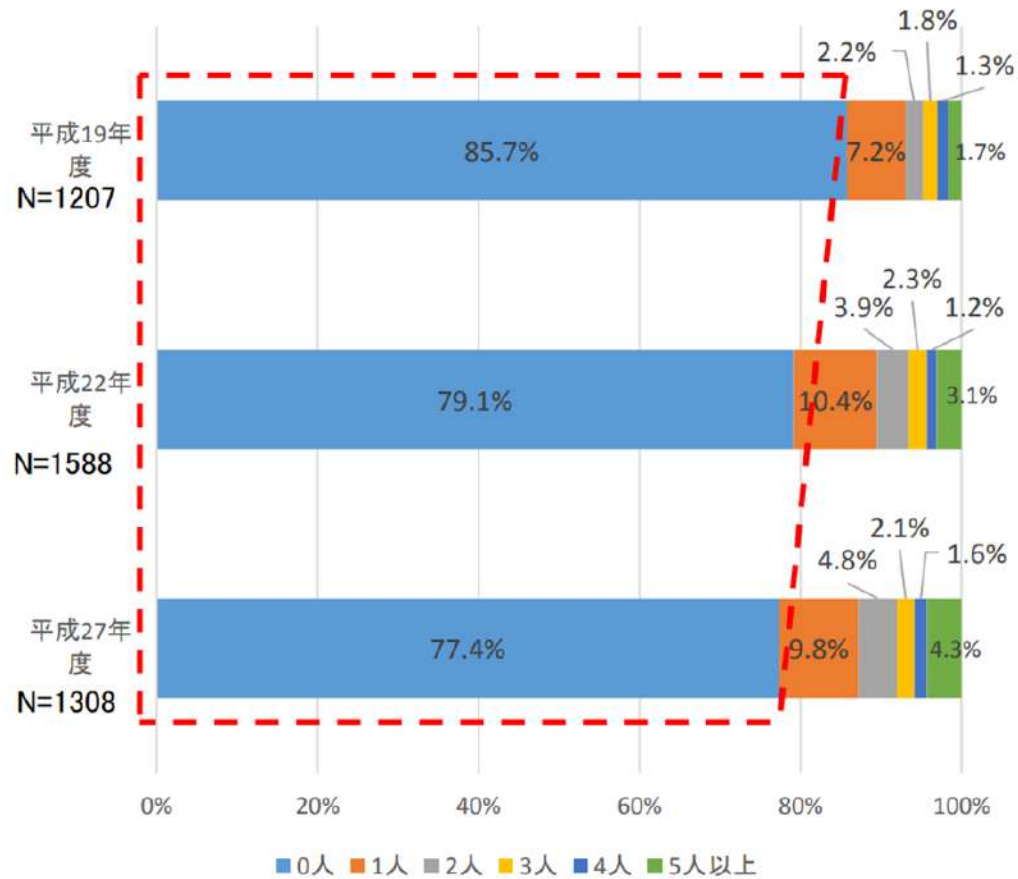
# 研究背景

## バスの輸送人員の減少

※平成12年度を100とした輸送人員



地域公共交通専任担当者数の割合の推移



**約 8 割**の自治体で  
交通専任担当者が不在

取り組みたくても

取り組みにくい

## 国土交通省 地域公共交通の

### 「リ・デザイン」 3つの共創

- ① 官民共創
- ② 交通事業者間共創
- ③ 他分野共創

地域や行政との共創に関しては言及されていない



**地域内外の各アクターの連携・協働の必要性**

# モビリティ・マネジメント (MM) とは？

**「コミュニケーションを中心とした交通政策」**

(取り組み例：乗車体験会、交通すごろく、お出かけマップ・カードなど)



- なぜMMを行うのか
  - ① 地域公共交通計画におけるMMの位置づけ
  - ② 交通手段分担率における自動車の割合
  - ③ 公共交通の利用促進





丹波篠山市地域公共交通計画施策メニューの1つ（p.78）  
「地域公共交通における情報発信（モビリティ・マネジメント）」

地域公共交通の維持→**乗ってもらうことが重要**

情報発信

触れてもらう  
きっかけづくり

自家用車から**地域公共交通への転換**を促進

# 丹波篠山市の現状

# 丹波篠山市と福住の地理

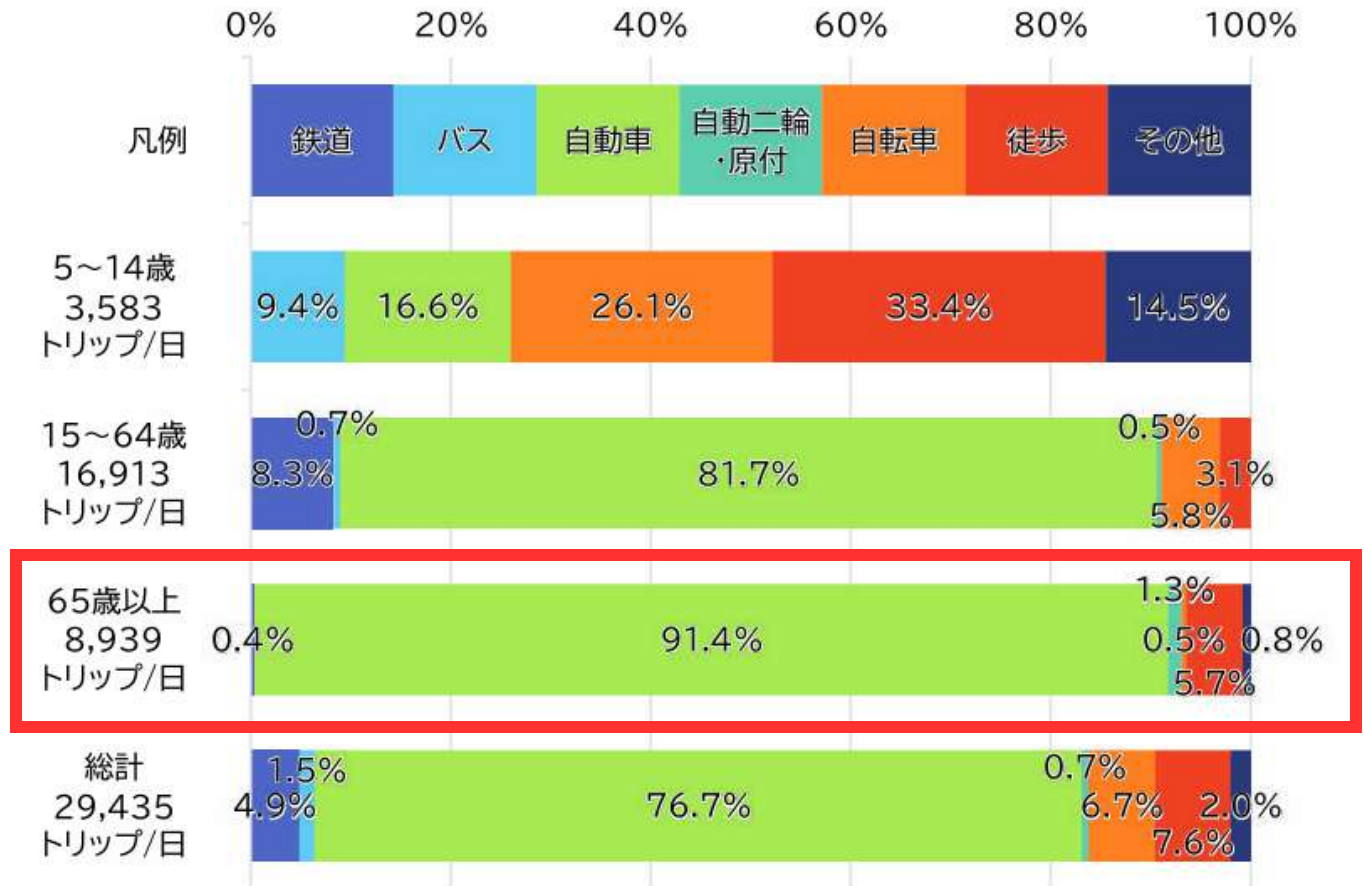


## 丹波篠山市と 福住地区の交通



# 交通手段分担率

65歳以上の  
自動車の分担率  
**91.4%**



資料：第6回近畿圏パーソントリップ調査

図 本市における自宅を起点とする移動の代表交通手段(3年齢階層別)

## <交通担当職員へのヒアリング>

ヒアリング対象：

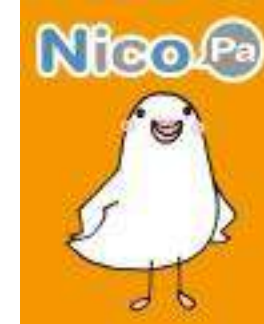
丹波篠山市 企画総務部  
創造都市課 交通担当職員

地域公共交通会議を傍聴  
→丹波篠山市の地域公共交通の  
多様な関係者による議論の傍聴



## 主な施策

2021年開始



# 神姫バスが販売する交通系ICカード

## NicoPa

## 上限運賃制 (最大200円)

“NicoPa”を用いて・・・

- ・「上限運賃制」事業を実施
- ・正規運賃の差額を負担

通常福住から篠山口駅 片道 ¥ 740

NicoPa使用

▶ 福住 から 篠山口駅 **片道 ¥ 200**

(利用者は主に学生)



## ＜交通担当職員へのヒアリング＞

「MMについて、市ではあまり取り組めていなかった」

+

「市（役所）だけで取り組むのは大変。  
事業者や市民も一緒になってもらわないと  
意味がないと思っている。」

# 丹波篠山市の問題点・・・

- ①公共交通専任担当が不在
- ②市だけではMMに取り組めない



- ① 8割の自治体で地域公共交通専任担当職員が不在
- ② 担当者に意思があったとしても、自治体だけで取り組むことは難しい

地方自治体のみではMMがやりにくい

**地域共創型MMを提案**



MMの一環として乗車体験会を行った**目的**

- ①公共交通に触れてもらうきっかけづくり
- ②公共交通に関する情報発信

MM第一弾

# 路線バス乗車体験会

# 03 路線バス乗車体験会

## 参加者の属性

65歳～84歳の男女**9**名

全員が運転免許証を**保有**



## 参加者の声

「思ったよりも安い」○

「バスに乗る練習ができた」○

「路線図と時刻表が見にくい」△



MM第二弾

# デマンドバス 乗車体験会



04

# デマンドバス乗車体験会

## 参加者の属性

56歳～84歳の男女**7**名

ほとんどの参加者が**自家用車**で外出



## 参加者の声

「車内でお話ができるのが良い」○

「マップが見つらなくて予約が難しい」△



**お出かけカード** \_\_\_\_\_ さん


行き先 \_\_\_\_\_

乗車するバス \_\_\_\_\_

時刻	バス停
_____	_____
_____	_____
_____	_____

-----

**路線バスの乗り方**

現金の場合	NicoPaの場合
<ol style="list-style-type: none"> <li>乗車時に整理券をとる</li> <li>前にある料金表を見る</li> <li>お金と整理券を運賃箱に入れる</li> </ol>	乗車時と降車時NicoPa(ニコパ)を読み取り機にかざす 

路線バス版お出かけカード

	番号	停留所名
最寄り	_____	_____
目的地	_____	_____
目的地	_____	_____
目的地	_____	_____
目的地	_____	_____

<b>運賃</b> 城下町まで _____ 円 福住・日置・村雲・雲部まで _____ 円 ※現金のみ	<b>予約番号</b> 予約時の電話番号の下4桁です。 乗車時に運転手に伝えます。 _____
--	--

<b>福住からは乗降できない停留所</b> 111 - ラムー 112 - 丹波篠山市役所 113 - コメリハード&グリーン 114 - 日本交通立町営業所 115 - 篠山河原郵便局	<b>のりーと営業時間</b> 月・火・水・金・土 8:00~16:00 問い合わせ先：
--	---

\_\_\_\_\_ さん

デマンドバス版お出かけカード

## お出かけカードを作成した目的

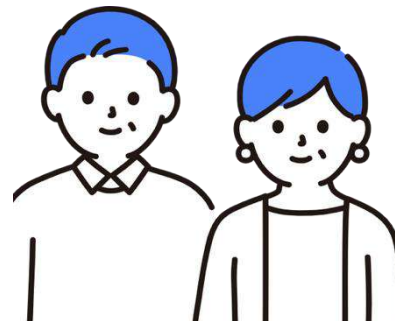
- ① 複雑な路線図や時刻票を読み解く必要がない
- ② **具体的な公共交通行動の提示**
- ③ デマンドバス版お出かけカード
  - 数多くの停留所から最寄りや行先の停留所を予約前に書き込むことで、予約しやすくする

個別アドバイス法

# お出かけカードの作成



継続的に公共交通を使ってもらおう**きっかけ**へ



## 交通担当職員からのフィードバック

### ① お出かけカード

→ 個別の自治会やグループ単位でのデマンドバスの利用方法の周知をしていく予定。お出かけカードの活用を考えている。

### ② 地域公共交通計画におけるMMの目標は達成できたか

→ 乗車体験会では個別の路線（福住線、デマンドバス）を対象としたMMは達成できた。



# 政策提言

# 地域共創型MM

地方自治体のMMは

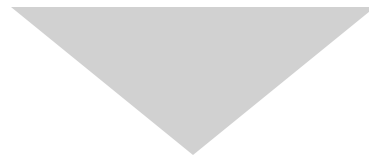
- ・専任担当者がいない
- ・自治体に負担がかかる



▶ 地方自治体の**負担を軽減**した、  
公共交通利用促進のためのMMが必要



行政 + 地域内団体 + 地域外団体



地域内外の各アクターが連携・協働



## MMを行政のみで実施する場合・・・

## 行政

- ・予算等の調整
- ・交通事業者、サービス事業者との連絡調整

- ・参加者の募集、広報

- ・企画の立案
- ・参加の誘因（インセンティブ）設計
- ・お出かけカードなどのツール作成
- ・体験会の運営

**行政の負担**が大きすぎる！

そこで私たちは・・・

地域内外のアクターによる役割分担を提案

まちづくり協議会、自治体などの  
**地域内団体**

大学などの**地域外団体**

## 福住地区乗車体験会の役割分担

## 行政

## 地方自治体

予算等の調整  
事業者との連絡調整  
→行政にしかできない

## 地域内団体

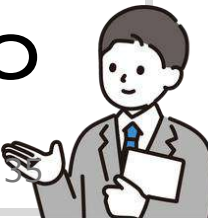
福住地区  
まちづくり協議会

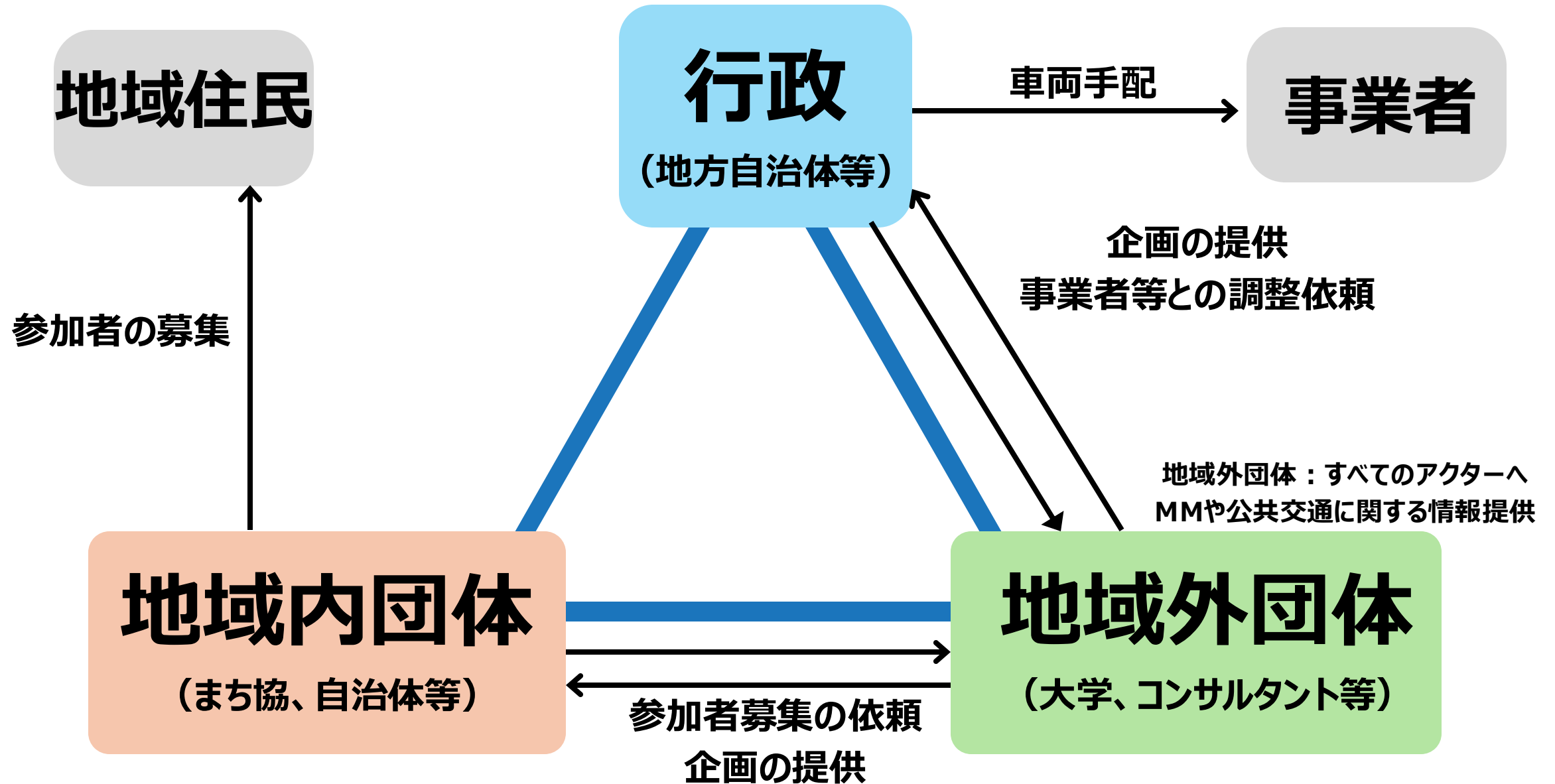
参加者募集  
広報誌の発行  
参加者の窓口  
→地域内団体が得意

## 地域外団体

## 大学

体験会の準備・運営  
MMの企画提供  
インセンティブ設計  
→MMの専門知識○





## 根拠と実現可能性

2024年度のMM予算106,000円のうち、  
**18,000円**（NicoPa分のみ、2,000円×9枚）で  
今回のMMができた。

企画やおでかけカード→大学が行う

ワークショップの施設利用→まち協の協力による貸し出し

デマンドバス→運行事業者が研修として貸し出し

- 1.国土交通省（2013）：「地域公共交通の利用促進のためのハンドブック」
- 2.国土交通省（2019）：「地域交通をめぐる現状と課題」令和元年度第1回 交通政策審議会交通体系分科会地域公共交通部会 資料2
- 3.沼尻了俊・神田佑亮・藤井聡（2014）：「モビリティ・マネジメントの継続要因に関する地域横断的考察」『土木学会論文集』70(2)
- 4.丹波篠山市（2024）：『丹波篠山市地域公共交通計画』
- 5.野村実（2023）：「地域公共交通政策における都道府県の役割」『国際公共経済研究』第34号

# ご清聴ありがとうございました

謝辞

調査と乗車体験会の実施にあたりご協力いただきました、丹波篠山市創造都市課の羽馬様、  
丹波篠山市福住地区まちづくり協議会の皆様に感謝申し上げます。

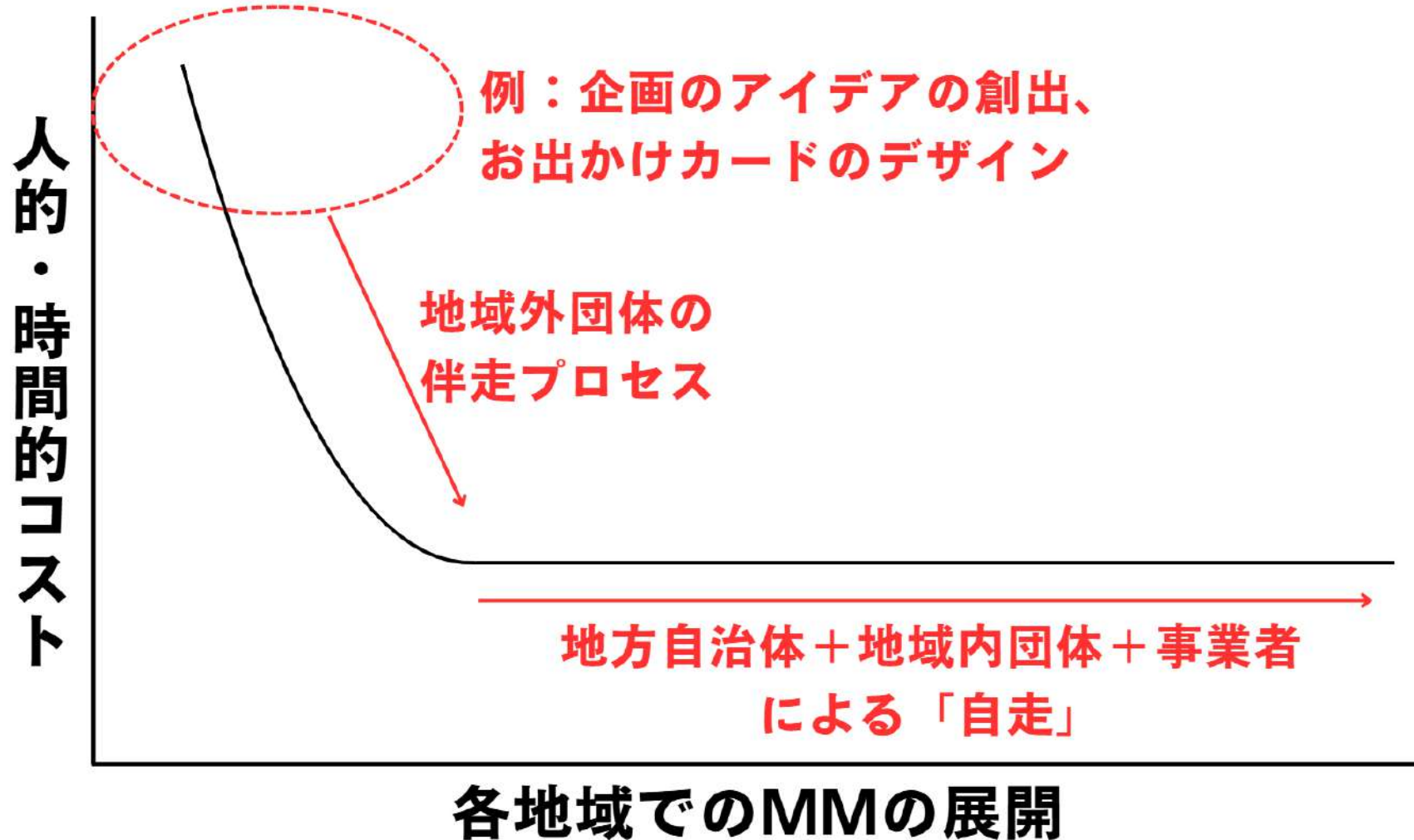


# Appendix

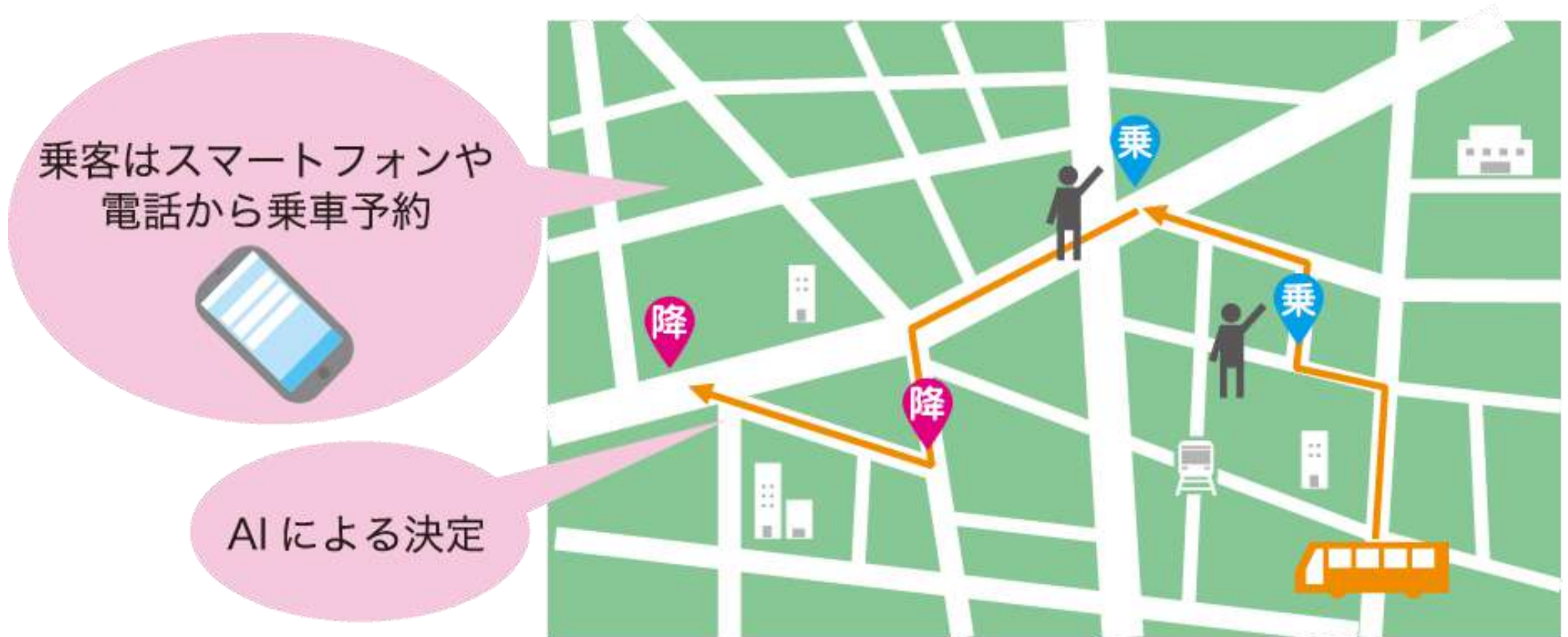
## —付録資料—



# 地域共創型MMにおける伴走のイメージ



# AIオンデマンド交通とは



出典：日本版MaaSの推進「基盤整備の推進」国土交通省

(<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/japanmaas/promotion/measures/index.html>, 最終閲覧2024年12月6日)

# 福住でMMに取り組んだ理由

- 交通手段分担率の自動車の割合が大きい
- 2024年11月1日より、福住地区を含む丹波篠山市東部でAIオンデマンドバス「のるーと丹波篠山」が運行開始された
- 8割の地方自治体と同様に、丹波篠山市も地域公共交通専任担当者が不在である
- 地域内団体である、まちづくり協議会の存在

## 対象の細分化

- ① 地理
- ② 年代
- ③ 自動車免許証の有無

+

## 焦点を当てる

- ① 福住地区
- ② 高齢世代
- ③ 自動車免許の保有

※まち協への事前ヒアリングより

# MMの取り組みおよびインセンティブの予算

## 路線バス乗車体験会

- NicoPa配布→18,000円（NicoPa2,000円×9枚）

## デマンドバス乗車体験会

- 運行開始前ということで、特別に車両を借り上げたりする必要もなく、運行事業者のほうも新たに始まるデマンドバス運行に向けての研修の一環という形で協力いただけたので、負担ではなかった

# 学生等による地域貢献活動推進事業

- 丹波地域においてフィールドワーク活動を展開する大学の学生や同大学卒の社会人等が、地域団体と連携して実施し一定の成果を達成する自主的な地域貢献活動を支援するとともに、取組等の具体的提案を得て、地域の課題解決や活性化を図る事業
- 兵庫県より10万円、丹波篠山市より10万円

出典：「（丹波地域）学生等による地域貢献活動推進事業の募集について」兵庫県  
(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/tnk10/machi.html>, 最終閲覧2024年12月6日)

# NicoPaによる路線バス利用者の増加

- 上限運賃制事業補助
- 公共交通の利便性向上を目的に上限運賃制を導入し運行する交通事業者に対し正規運賃との差額分を補填する。ウイング神姫路線は、ニコパカードでの支払で最高 200円で乗車可能。
- 路線バス：21,256,950円、コミュニティバス：639,250円、乗合タクシー：147,400 円
- **年々補助額が増加している = 利用者が増えている**
- 令和6年第1回会議の資料に制度概要と昨年度の補助額

# ソーシャルマーケティング

## 介入対象者の選定

- 「まず、市場を共通の属性を持っている集団に分ける（セグメント化）。次に、セグメントの大きさや重大度、マーケティングミックスへの対応性など、複数の変数を用いてセグメントの評価を行う。最後に、対象となる1つあるいは複数のセグメントをその中から選定する。」

瓜生原 葉子（2023年）「効果的な政策の実現に対するソーシャルマーケティングの貢献」『同志社商学』75 (2) 203-237

# MMの実施主体について

○ 実施主体						
丹波篠山市	県・国	交通事業者			市民	その他
		鉄道	バス	タクシー		
実施	支援	支援	支援	支援	参画	-



**実施主体に**

- 地域公共交通計画で想定されていなかったアクター
- ・大学（地域外団体）
  - ・ネクスト・モビリティ株式会社（交通サービス事業者）



# おでかけカード \_\_\_\_\_ さん

行き先

乗車するバス

時刻

バス停

:

:

:



## 路線バスの乗り方

### 現金の場合

1. 乗車時に整理券をとる
2. 前にある料金表を見る
3. お金と整理券を  
運賃箱に入れる

### NicoPaの場合

乗車時と降車時NicoPa  
(ニコパ)を読み取り機  
にかざす



# かえり

最寄りのバス停

乗車するバス

時刻

バス停

:

:

:



11月1日(金)のるーと運行開始!  
あなたのお近くの乗り場は...



ミーティング  
ポイントの  
場所・名称

# のるーと予約方法

## 電話予約

TEL：079-555-6503

受付時間：9:00～15:00（月・火・水・金・土）

※8時台にご利用希望の場合は、  
前営業日まで電話してください。



## LINE予約


乗車希望日の6日前から予約できます。

- 1, 市の公式LINEを追加する
- 2, 「公共交通のるーと予約」を押す
- 3, 出発地と目的地を選択
- 4, 乗車する人数を選択
- 5, 「今すぐ乗る」「事前予約」で時間を設定
- 6, 「次へ」を押して、予約を確定する
- 7, 指定された時間までに乗り場に向かう
- 8, 運転手に予約番号を伝えて乗車
- 9, 現金で運賃を支払う



## POINT

最寄りやよく行く場所を

「お気に入り地点」に登録すると使いやすい！

番号

停留所名

最寄り

目的地

目的地

目的地

目的地

### 運賃

城下町まで \_\_\_\_\_ 円

福住・日置・村雲・雲部まで

\_\_\_\_\_ 円

※現金のみ

### 予約番号

予約時の電話番号の下4桁です。  
乗車時に運転手に伝えます。

\_\_\_\_ \_

### 福住からは乗降できない停留所

- 111 - ラムー
- 112 - 丹波篠山市役所
- 113 - コメリハード&グリーン
- 114 - 日本交通立町営業所
- 115 - 篠山河原郵便局

### のるーと営業時間

月・火・水・金・土

8:00～16:00

問い合わせ先：

\_\_\_\_\_ さん